



〈21〉



中央アルプス宝剣岳の直下  
に広がる千畳敷カール。駒ヶ  
岳ロープウェイの千畳敷駅  
(標高約二、六一二㍎)に降  
り立つと、紅葉が彩る別世界  
が広がった。目の前にそびえ

# 紅葉彩る中アの大自然

で唯一、山の麓から見えるこ  
とで知られる。全国的にもま  
れな地球活動の痕跡を体感で  
きる場所として、伊那谷遺産  
に登録された。  
しらび平と千畳敷を結ぶロ  
ープウェイは一九六七(昭和  
四十二)年に完成。それまで  
一部の登山者しか触れること  
ができなかった中アの大自然  
が、一般の人にも身近な存在  
となった。二〇一〇年には乗  
車数一千万人を突破。韓国、  
台湾など海外から訪れる観光

客、登山者も多い。

千畳敷から約一時間。きつ  
い登り道を歩いてたどり着い  
た宝剣岳(二、九三二㍎)の  
山頂から見下ろすと、千畳敷  
カールはまた別の表情を見せ  
た。遠く広がる伊那谷の街並  
みが、太陽の光に輝いた。  
(中山道雄)

## 千畳敷カール (駒ヶ根市・宮田村)



宝剣岳山頂から望む千畳敷カール=中央アルプスで

**伊那谷遺産** 国土交通省  
天竜川上流河川事務  
所(駒ヶ根市)のプ  
ロジェクト。上下伊  
那地域で、土木工学的な工夫  
が認められる遺構や自然災害  
の痕跡、文化交流を伝える史  
跡などを登録。遺産を紹介し  
ながら、防災教育や地域振興  
などでの活用を目指してい  
る。